

～ホスピタリティを学ぶ～



- ・ピーターパンが停止した時、キャストさんが私たちに声掛けをしたり、順番に降ろして出口まで案内してくれたり、何かあった時のために練習してくれているのが分かった。皆さんは楽しさと安全を大切にしているのだ。
- ・キャストさんの「いってらっしゃいませ。」「ありがとうございました。」の丁寧語と姿勢が素晴らしかったです。将来ディズニーのキャストさんになってみたいと思いました。
- ・集団行動を意識して、みんなに合わせてたり自分の意思をきちんと伝えたりし、お互いが気遣いながら過ごすことができたので楽しかった。

これは、校外学習後の子供たちの振り返りの一部です。5月22日（水）に実施した6年生の校外学習の行先は、「東京ディズニーシー ファンタジースプリングス」でした。これは、千葉県と（株）オリエンタルランドが連携し、子供たちの知的好奇心や思いやりを育む「心の育成」を目的として実施されたものです。3時間半という短い時間でしたが、互いの気持ちを大切に、立ち止まって相談する姿がたくさん見られました。同時にキャストの皆さんの言動から、ホスピタリティについても学びを得た貴重な時間となりました。笑顔が笑顔を生むこと、思いやりの心が楽しさにつながることを子供たちはこれからの学校生活に活かしてくれることでしょう。

水泳学習が始まる季節となりました。今年も保護者ボランティアの皆様にご協力をいただきながら、安全な学習となるように進めていきたいと思っております。体調を崩しがちな季節です。保護者の皆様には、引き続きお子様の健康管理や持ち物等のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長